

かけはし



宇治武田病院

特別号

さらに高精度で安全・安心の医療に向け
人工関節手術支援ロボット
「ROSA Knee System」を
京都で初導入

人工関節手術支援ロボット

ROSA Knee System



ローザ ニー システム

ROSA Knee System は人工膝関節置換術で執刀医のサポートを行う最新の手術支援ロボットシステムです (ROSA:RObotic Surgical Assistant の略)。

このシステムは「六軸多関節ロボットアーム」と「光学カメラユニット」で構成されます。膝の位置を正確に計測・把握し、人工膝関節を置換するための骨切り量を「0.5mm単位」「0.5°単位」の非常に精密な単位での調整・設定することができますので、安定した手術成績が期待されます。そのため Healthcare Asia Medtech Awards 2021 では整形外科製品イノベーション・オブ・ザ・イヤーを受賞しました。



術中のモニター画像

これまで人工関節置換術は執刀医の熟練度等により手術成績にバラツキが生じることが珍しくありませんでした。これに対し当院が導入した「ROSA Knee」システムは、執刀医が経験や技術で感覚的に行っていた部分を数値化しサポートすることで、熟練度によらず安全で質の高い手術へと導いてくれます。今後も当院は、医療の質の向上と医療連携に力を注ぎ、地域の医療の質の向上につなげる考えです。今後ともご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



副院長
清水 長司
Choji Shimizu



「ROSA Knee System」 動画公開中!

動画はQR
コードから!



「ROSA Knee System」活用のメリット

より安全でより正確に
安定した手術を実現

執刀医の経験や技術に基づく「感覚」で行っていた部分を詳細に数値化することで、熟練度の差に関わらず正確な骨切りやじん帯バランスの情報が得られます。また手術の進行状況に応じてリアルタイムに術前計画を変更することも容易になりましたので、安心・安全でより安定した手術が可能になりました。

合併症を抑制し
QOL(生活の質)も向上

高精度で手術を支援する「ROSA Knee System」の導入により、手術中の合併症も軽減するため、術後のリハビリテーションもはかどりと、患者さんの満足度の向上が期待されます。

人工関節全置換術で
医療保険が適用

「ROSA Knee System」を使用する手術は医療保険適用になりますが、膝の変形程度や骨質、さらに手術前の生活レベルなど様々な要因により適応が決定されますので、手術適応については最終的に医師の判断が必要です。

地域医療連携室から

平素は大変お世話になりありがとうございます。

今月は、ROSA Knee System をご紹介させて頂きました。清水長司副院長は、月・木の午前診を担当しております。予約に関しましては、地域医療連携室までご連絡ください。その他、お問い合わせなども地域医療連携室で承りますので、お気軽にご連絡ください。

宇治武田病院 地域医療連携室

TEL: 0774-25-2062 (直通)

FAX: 0774-25-2660 (直通)

月曜日～金曜日/8:30～17:00

土曜日/8:30～12:45

※日曜日・祝日・年末年始はお休みさせていただいております。



思いやりの心 | 理念・基本方針はホームページよりご覧いただけます。